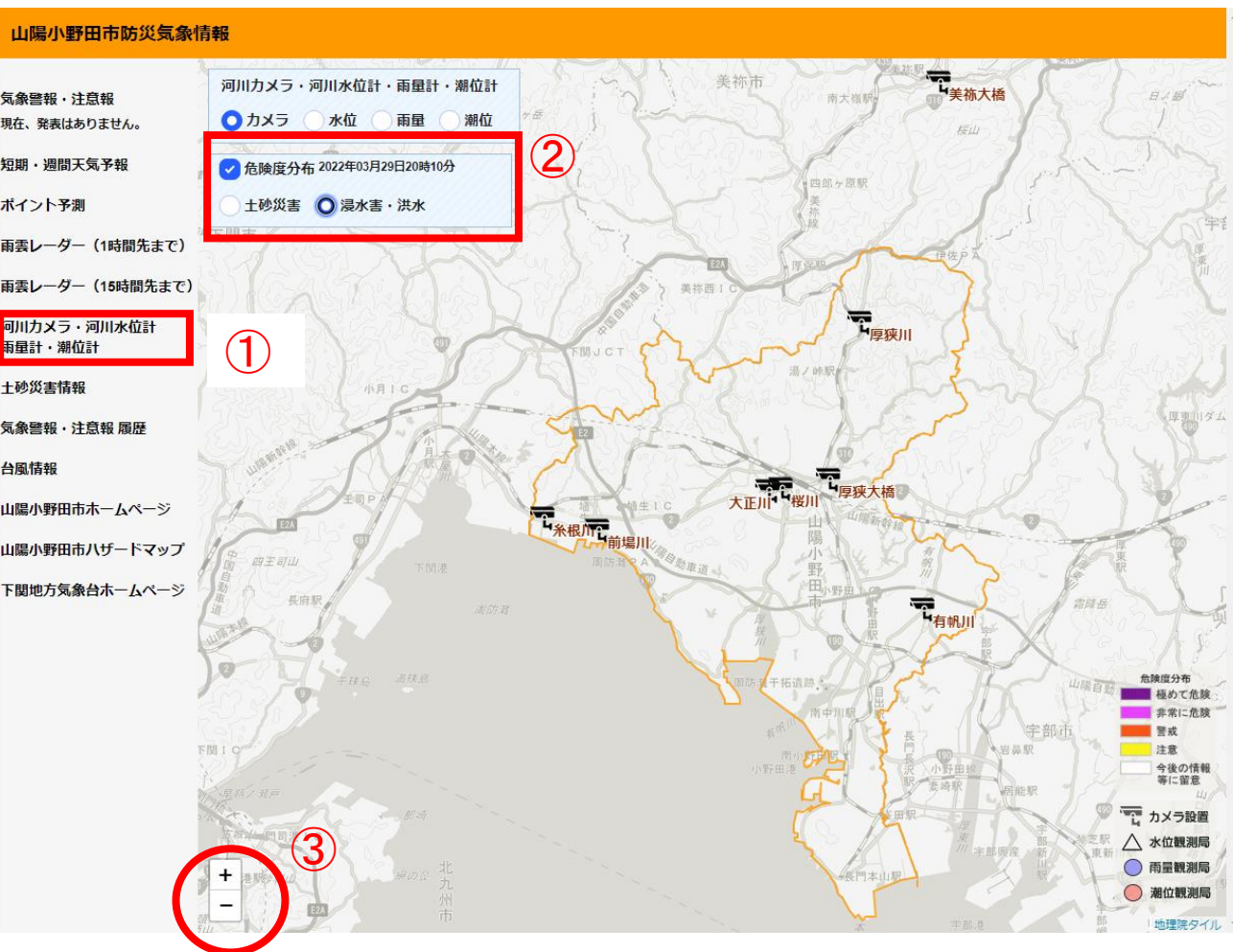


「山陽小野田市防災気象情報」ページでできること。

11 浸水害・洪水の危険度分布



①左の「河川カメラ・河川水位計 雨量計・潮位計」をクリック

②「危険度分布」を選択。さらに「浸水害・洪水」をクリックします。

③マウスのスクロールや、左下「+」「-」で拡大、縮小し地図を見やすく配置。

「山陽小野田市防災気象情報」ページでできること。

11 浸水害・洪水の危険度分布

④ 気象庁ホームページの「浸水キキクル(大雨警報(新水害)の危険度分布)」、
「洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)」を地図上に表示します。

※「浸水キキクル(大雨警報(新水害)の危険度分布)」、「洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)」
については気象庁ホームページをご覧ください。

説明

■ 浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)とは

浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)は、大雨警報(浸水害)を補足する情報です。短時間強雨による浸水害発生のおそれの高まりの予測を示しており、大雨警報(浸水害)等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができます。1時間先までの**表面雨量指数**の予測値が大雨警報(浸水害)等の基準値に到達したかどうかで、危険度を5段階に判定し、色分け表示しています。

色が持つ意味	住民等の行動の例 [※]	想定される周囲の状況例
極めて危険	《重大な浸水害が すでに発生 しているおそれが高い極めて危険な状況。》	
非常に危険	周囲の状況を確認し、各自の判断で、屋内の浸水が及ばない階に移動する。	道路が一面冠水し、側溝やマンホールの場所が分からなくなるおそれがある。道路冠水等のために鉄道やバスなどの交通機関の運行に影響が出るおそれがある。周囲より低い場所にある多くの家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。
警戒	安全確保行動をとる準備が整い次第、早めの行動をとる。高齢者等は速やかに安全確保行動をとる。	側溝や下水が溢れ、道路がいつ冠水してもおかしくない。周囲より低い場所にある家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。
注意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意。ただし、 各自の判断で、住宅の地下室からは地上に移動し、道路のアンダーパスには近づかないようにする。	周囲より低い場所で側溝や下水が溢れ、道路が冠水するおそれがある。住宅の地下室や道路のアンダーパスに水が流れ込むおそれがある。周囲より低い場所にある家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	普段と同じ状況。雨のときは、雨水が周囲より低い場所に集まる。

※ 浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)に関わらず、自治体から避難指示等が発令された場合や下水道管理者から氾濫危険情報等が発表された場合には速やかに避難行動をとってください。

■ 「表面雨量指数」を用いた浸水キキクル(大雨警報(浸水害)の危険度分布)

- 気象庁では、短時間強雨による浸水害リスクの高まりを把握するため「表面雨量指数」を開発しました。

説明

■ 洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)とは

洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)は、大雨による中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水災害発生のおそれの高まりを5段階に色分けして地図上に示したものです。危険度の判定には3時間先までの**流域雨量指数**の予測値を用いており、中小河川の特徴である急激な増水による危険度の高まりを事前に確認することができます。また、大河川で洪水のおそれがあるときに発表される**指定河川洪水予報**についても表示しており、中小河川の洪水危険度とあわせて確認することができます。

■ 洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)の色が持つ意味

色が持つ意味やそれに応じた住民等の行動の例については、下の表のとおりです。特に「極めて危険」(濃い紫)が出現した場合には、すでに氾濫が発生し、避難が困難となっているおそれがあります。遅くとも「非常に危険」(うす紫)が出現した時点で、河川の水位の情報等を確認し、速やかに避難開始を判断することが重要です。(より詳しい内容は[こちら](#)をご覧ください)

色が持つ意味	住民等の行動の例 ^{※1・2}	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル ^{※5}
極めて危険	《重大な洪水災害が すでに発生 しているおそれが高い極めて危険な状況。》	— ^{※4}	—
非常に危険	河川水位が一定の水位を超えている場合には速やかに避難する。 ^{※3}	避難指示	4相当
警戒	河川水位が一定の水位を超えている場合には、避難の準備が整い次第、避難する。 ^{※3} 高齢者等は速やかに避難する。	高齢者等避難	3相当
注意	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	2相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	—

※1 洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)に関わらず、自治体から避難指示等が発令された場合や河川管理者から氾濫危険情報等が発表された場合には速やかに避難行動をとってください。